



# 三木高大 自治会新聞

令和3年1月号 (No. 169)

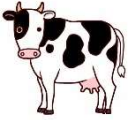
発行 三木市高齢者大学学生自治会  
発行責任者 自治会会長 岡田 修  
編集者 自治会新聞編集委員会  
発行日 2021年(令和3年)1月14日

<http://koureisya-daigaku.cccp.jp>



## 年頭所感

明けましておめでとうございます



いつも、学生自治会活動へのご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。

昨年は年頭から、新型コロナウイルスが世界中にまん延し、国際情勢の急激な変化と経済の悪化に伴って、私達の日常生活もあらゆる面で自粛を余儀なくされました。

高大も休校となり、卒業式と入学式は規模を縮小して行われました。6月の再開後も自治会行事の見直しに迫られ、全校行事の中止が続くなか、10月の秋季清掃活動は皆様のご協力でコロナ対策を取り入れ、無事終わることが出来ました。

さて、昨年を顧みますとコロナの流行以外に、大きな影響があったのが想定以上の入学生の減少でした。学生数減少と学年ごとの人数のアンバランスに伴う問題が次々に起こると予想されます。そのため、学生数に見合った自治会活動を目指し、昨年に続き「第二次TF委員会(タスクフォース)」を立ち上げました。皆様方からの色々なご意見を集め大幅な見直しと改革を進めてまいります。また、先輩方の築き上げられた伝統も残しつつ、魅力ある高大になるよう取り組んでいきたいと思っております。

自治会としては、今年度の最後の行事である大学祭を何としてでも安全にやり遂げることにより、特に一年生の皆様にはいろいろな経験が出来、参考になると考えています。

今年も、皆さんに充実した学生生活と多くの思い出を作ることが出来ますように願っています。

自治会会長 岡田 修

## 令和3年度大学生募集

三木市高齢者大学では、新年度入学生を募集しています。ご近所、お友達、お知り合いの方に大いにPRしていただき、お誘いくださるようお願いいたします。

募集案内及び入学願書は、まなびの郷みずほ、教育委員会生涯学習課(市役所5階)、市立公民館、三木南交流センターなど市の施設に置いてあります。

◇入学資格 三木市内に住所を有する60歳以上の学習意欲のある方で、学生自治会活動に参加し、かつ、地域活動に関心、意欲のある方

**※ 三木市高齢者大学の卒業生も再入学できます。**

◇募集定員 50名(先着順)

◇学習講座 教養課程及び専門課程(園芸、健康福祉、情報、古典、郷土史)

◇学費等 入学金12,000円、受講料10,000円/年間、自治会費3,500円/年間

◇願書受付 2月26日(金)まで、火~金曜日の9時から16時、郵送も可

◇問い合わせ 高齢者大学事務局(市立まなびの郷みずほ内) ☎88-2550

◇詳しくは <http://koureisya-daigaku.cccp.jp>

教務主任 藤原 良一

私は本高大に入学して園芸部に入部しました。サラリーマン生活を終了し初めて本格的な野菜作りを経験しました。全く農業の知識も経験もない私でしたが、園芸部諸先輩のご指導を頂き、自分で言うのもおこがましいのですがまああの野菜が収穫出来ました。



1年、2年と園芸部で野菜作りを続けると、もっと良い野菜を作りたい、失敗しない方法を知りたいと考えるようになり、3年生で専門課程に園芸を選択しました。園芸学科では野菜作り課程と盆栽課程の2コースがあります。野菜作り課程では小田先生に白菜、大根、玉ねぎ、トマト、茄子等の夫々の野菜についての栽培方法や苗の選び方、また貯蔵方法等をご指導頂いております。また、盆栽課程では森脇先生には盆栽の基本として土作りの方法、更に剪定や植替時期等をご教示頂いております。さらに花を取り入れた鉢植えなどを見せて頂くと、また盆栽というイメージと異なる素敵な鉢植えに成ることを再発見しました。両先生の豊富な知識に驚いておりますが、両先生ともに学生の質問時間を十分にとって頂き、我々が普段感じている疑問点には丁寧にご説明して頂いております。

昨年は新型コロナの影響で講義時期と野菜の植え付け時期や盆栽の植え付けや剪定等の作業時期との対応がマッチしないことが有りましたが、私にとって充実した講義となっております。

森脇先生の講義に触発されて初めての寄せ植えに挑戦してみました(写真)

3年4班 原田 典彦

## 大学祭のご案内

新型コロナウイルス感染が拡大し、冬場には温度・湿度が低下することから更に一層拡大が心配されます。

学生を対象に実施した感染対策に対するアンケートでは、参加者は学生やクラブOBに限ることについては71%の賛成、検温などの対策では79%の賛成、演技に関する各種対策では71%の賛成、弁当の配布対策では65%の賛成でした。

これらを踏まえ、コロナウイルス感染に充分注意しつつ防止対策を徹底し、次の様に実施することとなりました。

2月20(土) 9:00~12:00	会場設営作業
13:00~15:00	展示発表
2月21(日) 9:30~12:30	式典・演技発表・展示発表
13:00~	後片付け

幸い、大学祭参加者は不特定多数ではなく学生やクラブ所属OB、OGのみに限定しておりますので、1月14日~2月21日までの登校日ごとに参加者全員の検温を実施し、37℃以上や風邪等の症状の方の参加を自粛頂くことにより比較的安心して大学祭を楽しんで頂けるものと考えております。

大学祭という折角の良い機会ですので、クラスメイトやOB、OGの方々の普段見ることの出来ない演技や展示をご覧になり、応援して頂ければ幸甚です。

大学祭実行委員長 3年1班 尾崎 通昭

## 学年通信(1年生)

昨年、私達1年生は新型コロナウイルスの感染拡大により、自治会行事が次々と中止になり円滑な活動が出来ませんでした。

4月2日の「オリエンテーション」ではクラブ紹介・入部受付、役員と正副班長の任命受けがありました。同時に

- ①スポーツデーの担当役員、班1名の実行委員の選出、さらに実行委員の中から副実行委員長の選出。
- ②学年愛称・ロゴの決定、及びユニフォームの注文など、次々と早急に決めなければならないことがありました。

一方、4月9日に入学式で登校できましたが、その後、学校閉鎖となり学校再開は6月16日になってしまったことから、この間、年間行事の実行委員の人選はできず、また、学年愛称・ロゴ案については、アンケート用紙を全員に配布し、次回登校日に回収するという手段をとらざるを得ませんでした。

しかし、結果的にスポーツデー、春季清掃活動、意見発表会は中止となってしまったことは周知のとおりです。

そして学校再開後の学年集会において、ようやく年間行事の人選を完了し学年愛称・ロゴの決定及び各人のユニフォームのサイズ確認ができた次第です。

その後、6月27日に旗、ユニフォームのデザイン等を業者と十分に調整したうえで発注し、7月14日(登校日)の学年集会で納入された旗を披露のうえ教室に保管し、ユニフォームは各自に代金引換のうえ、お渡しすることができました。(ユニフォームとロゴは上の写真のとおり。)

ところで、体育祭は9月1日に2年生によるリハーサル指導をいただき準備したものの開催可否のアンケートにより中止となり、結局、旗やユニフォームの出番は無くなりました(笑)。

1年生の活動が軌道に乗り始めたのは9月17日の学年集会からでした。まず、手始めとして自己紹介の場を設けたことによりやっと顔と名前が一致し、お互いを知ることが出来ました。

次に10月16日初の全校行事となった秋季清掃はコロナ対策の上、学生数配慮の1年生担当エリアを16名が清掃し良い汗をかきました。

また、同日親睦会を学年全員の賛同を得て設立しました。そして、12月1日に初めての親睦会行事として昼食会を開催しました。

以上が昨年1年の活動経過でした。本年4月からは2学年となりますので、是非、楽しい親睦行事をみんなで行ってまいりたいと考えております。

1年1班 神澤 哲也



### お知らせ

「秋季清掃活動」の状況を高大のホームページ <http://koureisyadaigaku.cccp.jp> に掲載しています。ぜひ、クリックして観て下さい



## ひろば

高齢者大学に入学して 3 年目を迎え、学生生活にも慣れたかなと思い始めた頃突然のコロナ騒動、楽しみにしていたグラウンド・ゴルフ大会、体育祭、秋の研修旅行も中止になりました。一年生の方には高大に入学されて学校行事の中止が続く中、素敵な思い出を作って頂く様頑張ってくださいと思っています。自治会もこの様な状況の中で何とか大学祭だけでも開催して、学生の皆さんの記憶に残してほしいとの思いで頑張っておられます。私自身も悔いのない学生生活を送りたいと、励んでいる今日この頃です。私は茶道クラブに所属していますが、中々上達できていません。先日先生から「少し形になって来ましたね」と言って頂き励みになっています。

また、友人や先輩の方々に勧められ新に短歌、書道に挑戦しています。何事も始めてみれば奥が深く何かと苦労していますが、4年生の卒業を目指して努力してまいります。

3年1班 井川 洋美



### コーラスクラブ「カトレア」



例年なら「第九」「メサイア」など大人数でのコーラスの行事が行われておりましたが、昨年は新型コロナウイルスの影響で全て中止になるか、リモートによるコンサートに変更され、寂しい年の瀬になってしまいました。私たちカトレアも、本年度の大学祭では舞台でのコーラスを辞退させていただくことにしました。飛沫感染の性質上、コーラスは遠慮せざるを得ないと考えました。

「合唱はマスクを着用して！」と文科省から全国の合唱団に提言が出されました。私たちも、マスクまたはフェイスシールドを着用して、2メートルのソーシャルディスタンスをとり、窓を開けて換気をしながら、次の機会に向けて練習を続けています。

本来、コーラスの喜びとは、大勢の仲間たちと声と心を一つにして、ハーモニーの美しさを味わうところにあります。太い声、細い声、高い声、低い声、美しい声といろいろな混じり合う中で、一つのコーラスができあがります。今はなかなか重なり合うところまで行かず、我慢しながら歌っているところですが少しずつ楽しめるようになってきています。

歌うことの好きな方、私たちと一緒に楽しく歌ってみませんか、木曜日の10時から12時まで、本校体育館で練習しています。一度、顔を出してみてください。

3年1班 福田 治雄